

所　管	商工観光部観光交流課		
担　当	伊藤	問い合わせ	0573-26-6830

報　道　機　関　　各位

岩村町の取り組みが世界の持続可能な観光地 100 選に選出

岩村町の取り組みが、持続可能な観光の国際認証団体「Green Destinations（グリーン・デスティネーションズ)」が実施する「Green Destinations Top 100 Stories 2026（グリーン・デスティネーションズトップ 100 ストーリーズ 2026)」に選出されました。今回の選出は、地域の歴史文化を生かした住民主体の観光地域づくりが評価されたものです。

選出結果は、10 月 28 日（現地時間）にスロベニア共和国クラーニで開催された「Green Destinations 2026 Global Conference」の表彰式で公式発表されましたのでお知らせします。

記

１．選出内容

（１）ストーリータイトル

住民の誇りが観光価値になるとき―「暮らすように学び、旅をする」岩村モデル

（２）ストーリーの概要

岩村町では、「過去から学び、未来を創る」という温故知新の精神のもと、子どもたちや住民が地域の歴史文化や偉人の教えを学び、郷土への誇りを育む取り組みを進めています。

その誇りは、岩村城跡や城下町、富田地区の農村景観を守る活動につながるとともに、地域ガイドや住民との交流を通じて、観光客が岩村の歴史文化や暮らしを学ぶ機会の創出にもつながっています。

このように、住民の誇りが地域資源の保全や観光客との交流につながり、その営み自体が観光の価値となる観光地域づくりを進めています。

（３）主な取り組み

・地域学校協働活動「岩村プラン」
・草刈りや米作りなど、農村景観を守る住民活動
・体験プログラム「いわむら五っこ」

・佐藤一斎、下田歌子、三好学の三大偉人の哲学を体験する「暮らすように学び、旅をする」ツアー　など

２．応募の経緯

令和５年６月に「恵那岩村の山城・城下町と農村景観めぐり」が岐阜県の「岐阜未来遺産」に認定されたことを契機に、地域住民や観光関係者などと連携し、観光コンテンツの充実や地域内の周遊促進など、観光地としての魅力向上に取り組んできました。

こうした取り組みを国内外に発信するとともに、持続可能な観光地域づくりをさらに発展させるため、グリーン・デスティネーションズトップ 100 ストーリーズに応募し、審査を経て今回の選出に至りました。

３．Green Destinations Top 100 Stories について

グリーン・デスティネーションズは、オランダを拠点とする持続可能な観光の国際認証団体で、観光地向けの認証・表彰制度を運営しています。

グリーン・デスティネーションズトップ 100 ストーリーズは、申請のあった世界各地の観光地を対象に、持続可能な観光の優良事例 100 選を選定し、その取り組みを世界へ発信する制度です。今回で 12 回目の実施となります。

県内の選出状況

・令和２年（2020 年）白川村
・令和３年（2021 年）長良川流域
・令和４年（2022 年）下呂温泉（下呂市）

４．今後の取り組み

今回の選出を契機に、岩村町の歴史や文化、暮らしの魅力を国内外へ発信するとともに、地域住民や観光関係者などとの連携をさらに深め、地域資源の保全と活用を両立した持続可能な観光地域づくりを進めていきます。